

資料編・4

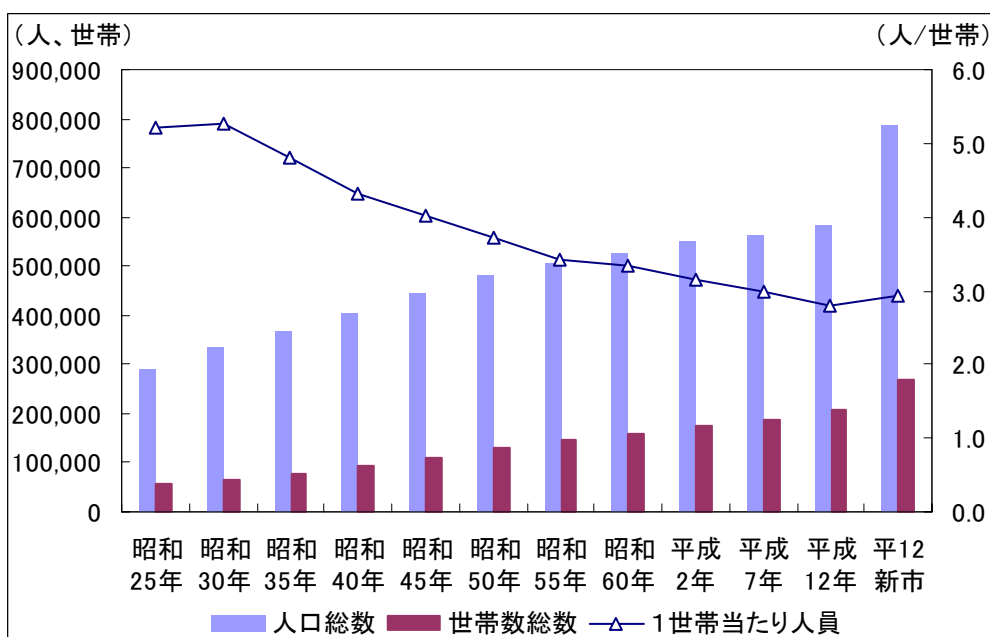
統計資料

## 1 人口・世帯

旧浜松市の人口・世帯数は、昭和25年以降増加基調にあり、平成12年の人口は582,095人、世帯数は207,539世帯となっています。また、1世帯当たり人員は、核家族化の進展に伴い減少傾向にあり、平成12年で2.8人となります。

新市域における平成12年の人口、世帯数は、それぞれ786,306人、268,605世帯であり、旧浜松市に対して約1.3倍の都市規模となります。

人口・世帯の推移



(単位: 人、世帯)

	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年
人口総数	288,845	332,452	365,652	402,463	443,352	480,376
世帯数総数	55,321	63,173	76,215	92,949	110,503	128,729
1世帯当たり人員	5.2	5.3	4.8	4.3	4.0	3.7

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平12新市
人口総数	503,213	527,246	547,875	561,606	582,095	786,306
世帯数総数	146,815	157,993	174,334	188,210	207,539	268,605
1世帯当たり人員	3.4	3.3	3.1	3.0	2.8	2.9

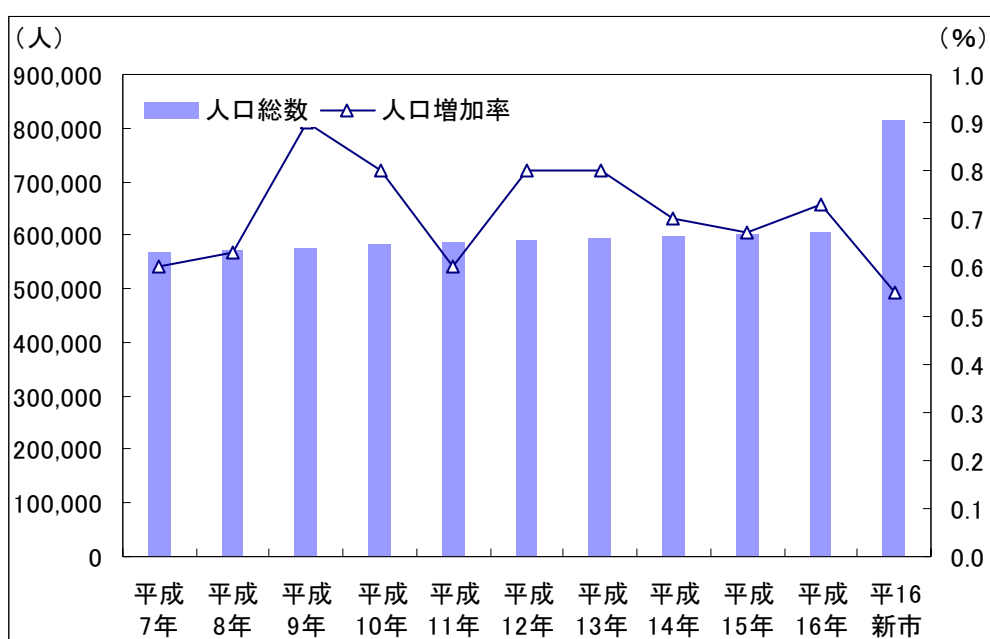
資料: 国勢調査 10月1日現在

## 2 住民基本台帳及び外国人登録人口

住民基本台帳人口及び外国人登録人口を合わせた平成16年の旧浜松市の人口は606,491人です。この10年間の1年当たりの人口増加率を見ると、少子化によって全国的に人口の伸び悩みがある中で毎年0.6%～0.9%の増加傾向にあり、堅調に推移しています。

新市域における平成16年の人口は、813,246人となります。

住民基本台帳人口・外国人登録人口の推移



(単位：人、%)

	昭和35年	昭和45年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成6年
人口総数	337,645	439,035	495,200	515,286	538,767	564,656
住民基本台帳人口		437,348	492,979		531,745	553,344
外国人登録者数		1,687	2,221		7,022	11,312
人口増加率	—	3.0	1.3	0.2	0.2	1.1

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
人口総数	568,115	571,708	576,656	581,208	584,646	589,218
住民基本台帳人口	555,788	558,511	561,187	565,129	567,572	570,627
外国人登録者数	12,327	13,197	15,469	16,079	17,074	18,591
人口増加率	0.6	0.6	0.9	0.8	0.6	0.8

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平16新市
人口総数	594,066	598,084	602,099	606,491	813,246
住民基本台帳人口	573,620	576,650	579,409	581,881	784,852
外国人登録者数	20,446	21,434	22,690	24,610	28,394
人口増加率	0.8	0.7	0.7	0.7	0.5

資料：住民基本台帳・外国人登録 12月末日現在

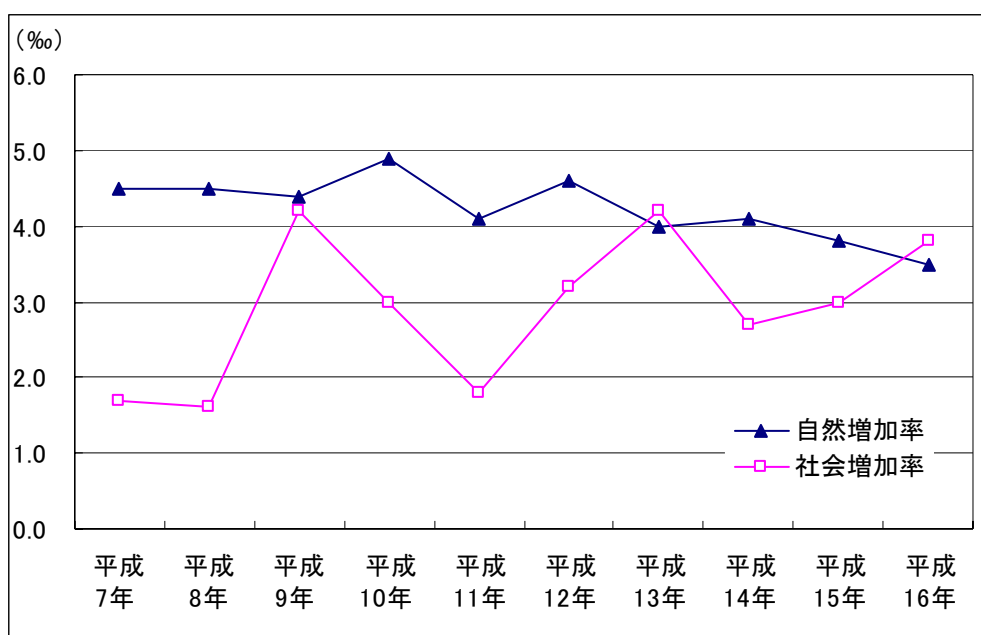
(注) 人口増加率= (今年人口-前年人口) / 前年人口

### 3 人口動態

この10年間の旧浜松市の人口動態について、自然増加率が社会増加率を上回って推移していましたが、その差は徐々になくなり、平成13年と16年には逆転しています。

自然増加率は若干減少傾向で推移し、平成16年に3.5‰、社会増加率は年次による増減があるものの増加傾向にあり、平成16年に3.8‰となっています。すなわち、旧浜松市人口の増加要因として、社会増加による影響が大きくなりつつあります。

自然増加率・社会増加率の推移



(単位：人、‰)

	昭和45年			昭和55年			平成2年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
自然増加数	6,350	3,132	3,218	4,546	2,268	2,278	2,861	1,357	1,504
自然増加率	14.8	14.8	14.8	9.3	9.3	9.2	5.4	5.1	5.6
社会増加数	3,750	2,160	1,590	-135	215	-350	-110	188	-298
社会増加率	8.7	10.2	7.3	-0.3	0.9	-1.4	-0.2	0.7	-1.1
婚姻率	10.4			7.2			6.4		
離婚率	0.8			1.3			1.2		

	平成6年			平成7年			平成8年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
自然増加数	2,818	1,399	1,419	2,520	1,188	1,332	2,709	1,188	1,332
自然増加率	5.0	5.0	5.0	4.5	4.2	4.7	4.5	4.2	4.7
社会増加数	-110	188	-298	939	394	545	884	579	305
社会増加率	-0.2	0.7	-1.1	1.7	1.4	1.9	1.6	2.1	1.1
婚姻率	7.1			7.1			7.1		
離婚率	1.6			1.6			1.6		

	平成9年			平成10年			平成11年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
自然増加数	2,526	1,162	1,364	2,827	1,449	1,378	2,407	1,128	1,279
自然増加率	4.4	4.1	4.7	4.9	5.1	4.8	4.1	3.9	4.4
社会増加数	2,422	1,389	1,033	1,725	1,097	628	1,031	922	109
社会増加率	4.2	4.9	3.6	3.0	3.8	2.2	1.8	3.2	0.4
婚姻率	7.1			7.1			6.9		
離婚率	1.7			1.8			1.9		

	平成12年			平成13年			平成14年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
自然増加数	2,680	1,325	1,355	2,356	1,167	1,189	2,414	1,145	1,269
自然増加率	4.6	4.5	4.6	4.0	4.0	4.0	4.1	3.9	4.3
社会増加数	1,892	946	946	2,492	1,263	1,229	1,604	748	856
社会増加率	3.2	3.2	3.2	4.2	4.3	4.2	2.7	2.5	2.9
婚姻率	7.2			7.4			6.8		
離婚率	2.0			2.2			2.1		

	平成15年			平成16年		
	総数	男	女	総数	男	女
自然増加数	2,243	1,068	1,175	2,096	1,119	977
自然増加率	3.8	3.6	3.9	3.5	3.7	3.2
社会増加数	1,772	1,004	768	2,296	1,028	1,268
社会増加率	3.0	3.4	2.6	3.8	3.4	4.2
婚姻率	6.8			6.4		
離婚率	2.2			2.0		

資料：市民窓口センター 12月末日現在

(注) 市民窓口センター届出数(平成7年の数字から外国人を含む)から算出  
婚姻率、離婚率は総務課による。

転入・転出は帰化や国籍取得、国籍離脱などによるその他の増減を含む。

自然増加率=自然増加数/前年人口(千人当たり)、社会増加率=社会増加数/前年人口(千人当たり)

「‰」は、人口1,000人に対する割合。

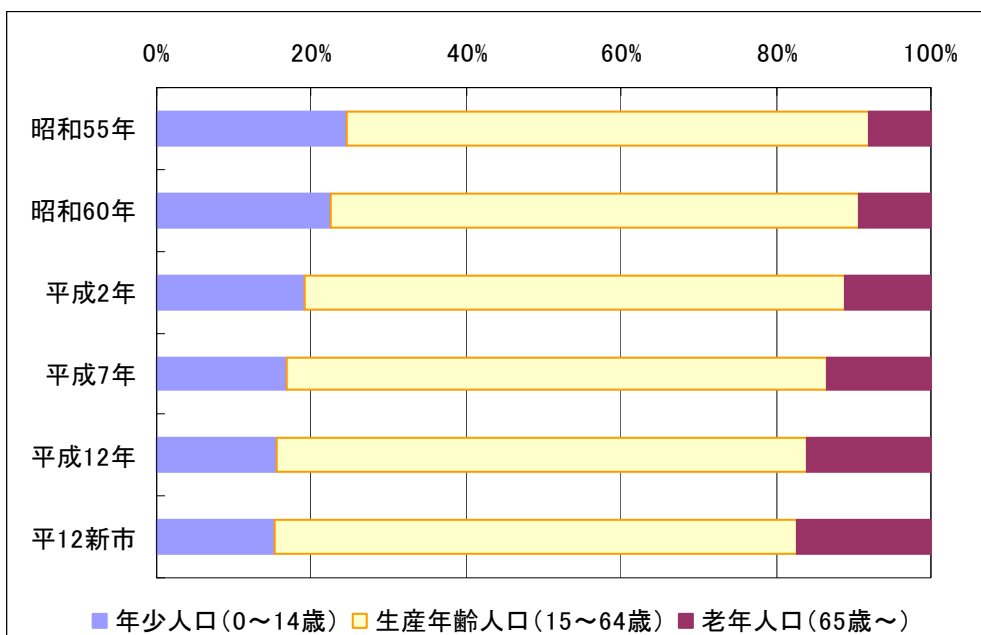
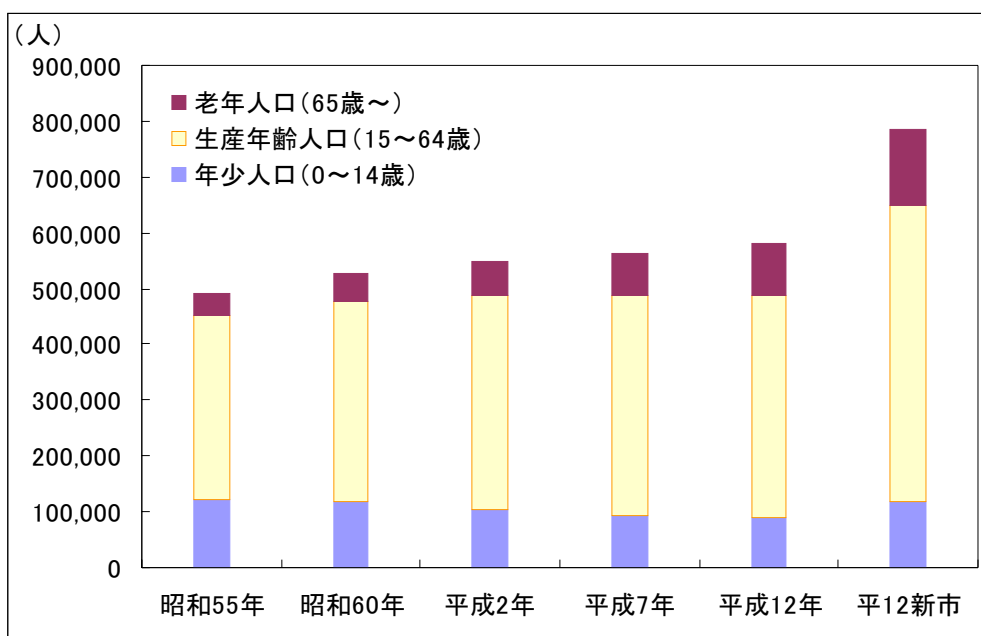
## 4 年齢階層別人口

昭和55年以降の旧浜松市の年齢階層別人口は、年少人口（0～14歳）が減少、老年人口（65歳以上）が増加しており、少子高齢化が進行しています。これを構成比で見ると、昭和55年の年少人口は24.5%で、老年人口の8.1%を大きく上回っていたのに対して、平成12年では年少人口が15.5%、老年人口が15.9%と逆転しています。

また、生産年齢人口（15～64歳）は、増加基調にあります。年々鈍化しています。

新市域における平成12年の人口構造は、年少人口が15.3%、老年人口が17.4%となり、少子高齢化が一層進むことになります。

年齢階層別人口の推移



資料編

(単位：人、%)

	昭和35年				昭和45年			
	総数	構成比	男	女	総数	構成比	男	女
総数	365,652	100.0	163,685	169,324	443,352	100.0	212,372	219,849
年少人口 (0～14歳)	98,924	29.7	50,625	48,299	107,513	24.9	55,268	52,245
生産年齢人口 (15～64歳)	217,851	65.4	105,813	112,038	298,517	69.1	145,445	153,072
老年人口 (65歳～)	16,234	4.9	7,247	8,987	26,191	6.0	11,659	14,532

	昭和50年				昭和55年			
	総数	構成比	男	女	総数	構成比	男	女
総数	480,376	100.0	236,422	243,954	503,213	100.0	242,339	248,399
年少人口 (0～14歳)	122,871	25.6	630,671	59,800	120,144	24.5	61,810	58,334
生産年齢人口 (15～64歳)	324,344	67.5	158,778	165,566	330,670	67.4	163,453	167,217
老年人口 (65歳～)	33,118	6.9	14,548	18,570	39,924	8.1	17,076	22,848

	昭和60年				平成2年			
	総数	構成比	男	女	総数	構成比	男	女
総数	527,246	100.0	261,294	265,952	547,875	100.0	272,199	275,676
年少人口 (0～14歳)	118,345	22.4	60,515	57,830	104,157	19.0	53,171	50,986
生産年齢人口 (15～64歳)	359,762	68.2	180,415	179,347	383,284	70.0	194,481	188,803
老年人口 (65歳～)	49,011	9.3	13,249	28,742	60,168	11.0	24,363	35,805

	平成7年				平成12年			
	総数	構成比	男	女	総数	構成比	男	女
総数	561,606	100.0	278,523	283,083	582,095	100.0	290,256	291,839
年少人口 (0～14歳)	94,152	16.8	47,902	46,250	89,973	15.5	46,171	43,802
生産年齢人口 (15～64歳)	391,914	69.8	199,212	192,702	399,355	68.6	204,519	194,836
老年人口 (65歳～)	75,437	13.4	31,324	44,113	92,659	15.9	39,488	53,171

	平成12年・新市			
	総数	構成比	男	女
総数	786,306	100.0	390,233	396,073
年少人口 (0～14歳)	119,975	15.3	61,533	58,442
生産年齢人口 (15～64歳)	529,298	67.3	270,272	259,026
老年人口 (65歳～)	136,923	17.4	58,348	78,575

資料：国勢調査 10月1日現在

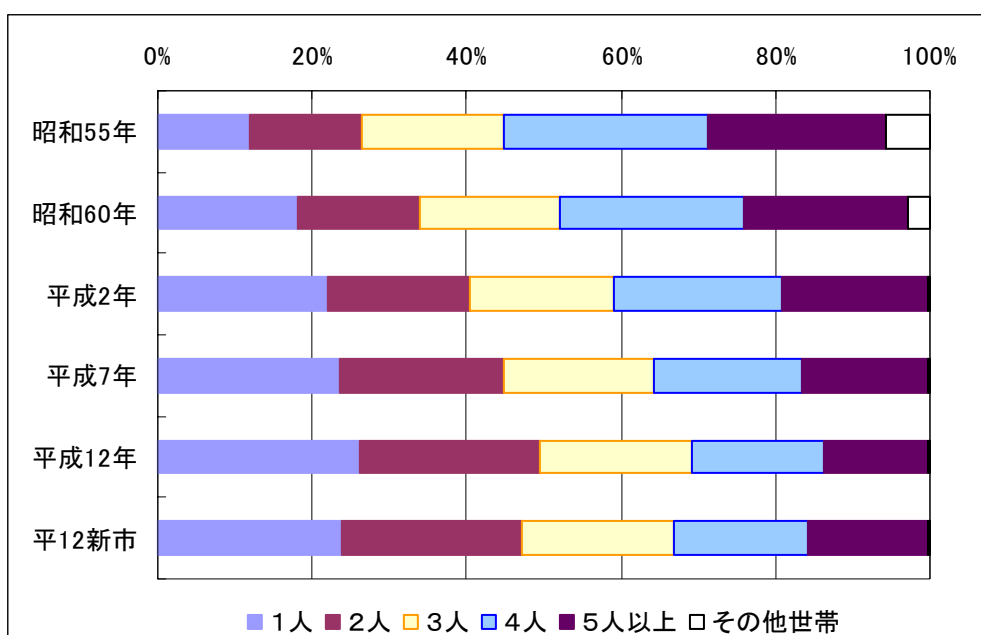
(注) 総数は年齢不詳を含む。

## 5 世帯構成

旧浜松市の世帯構成は、全国的な傾向と同様に核家族化に伴う世帯人員の減少が進んでいます。昭和55年は4人世帯の割合が最も高く、5人以上世帯と合わせて全世帯の約半数を占めていましたが、平成12年には1人世帯の割合が最も高く、2人世帯と合わせて全世帯の約半数を占めるまでになっています。

新市域における平成12年の世帯構成は、旧浜松市に比べて大きな違いは見られませんが、5人以上世帯の割合が若干高くなります。

世帯構成の推移



(単位：世帯、%)

	昭和45年		昭和55年		昭和60年		
	世帯数	比率	世帯数	比率	世帯数	比率	
世帯総数	110,503	100.0	146,815	100.0	157,993	100.0	
世帯人員	1人	8,198	7.4	17,143	11.7	28,760	18.2
	2人	14,030	12.7	20,729	14.1	24,822	15.7
	3人	20,255	18.3	26,424	18.0	28,605	18.1
	4人	28,325	25.6	37,620	25.6	37,654	23.8
	5人以上	34,051	30.8	32,978	22.5	33,846	21.4
	その他世帯	2,935	2.7	8,283	5.6	4,306	2.7

	平成2年		平成7年		平成12年		
	世帯数	比率	世帯数	比率	世帯数	比率	
世帯総数	174,334	100.0	188,210	100.0	207,539	100.0	
世帯人員	1人	38,313	22.0	44,544	23.7	54,491	26.3
	2人	32,144	18.4	40,041	21.3	48,219	23.2
	3人	32,576	18.7	36,453	19.4	40,861	19.7
	4人	37,804	21.7	35,866	19.1	35,704	17.2
	5人以上	33,116	19.0	31,027	16.5	27,958	13.5
	その他世帯	381	0.2	279	0.1	306	0.1



		平成12年・新市	
		世帯数	比率
世帯総数		268,605	100.0
各世帯人数	1人	64,282	23.9
	2人	62,188	23.2
	3人	52,831	19.7
	4人	46,900	17.5
	5人以上	42,006	15.6
	その他世帯	398	0.1

資料：国勢調査 10月1日現在

(注) 昭和45年と昭和55年については、その他世帯に準世帯（会社の独身寮など）を含む。  
昭和45年と昭和55年については可美地区を含まない。

## 6 男女別就業者数

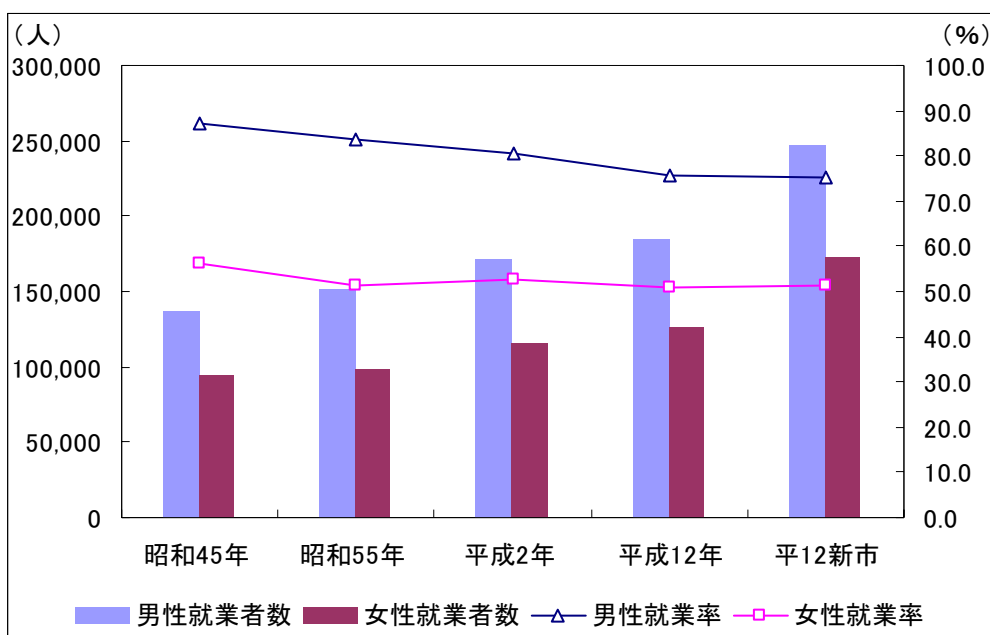
旧浜松市の就業者数は男女とも増加傾向にあり、平成12年は男性が約184,000人、女性が約127,000人となります。

これを就業率で見ると、男性は昭和45年から減少基調にあり、平成12年に75.5%となります。

一方、女性は、昭和55年から平成2年にかけて増加し、52.5%となりました。その後、景気の後退に伴い減少に転じたものの、男性ほどの低下はなく、平成12年に51.0%となっています。

平成12年の新市域における就業率は、男性が75.1%、女性が51.2%となります。

男女別就業者数の推移



(単位：人、%)

	昭和45年		昭和55年		昭和60年	
	就業者数	就業率	就業者数	就業率	就業者数	就業率
男	136,633	87.0	150,799	83.5	159,774	81.7
女	94,173	56.2	97,944	51.5	104,382	51.4
合計	230,806	71.1	248,743	67.1	264,156	66.3

	平成2年		平成7年		平成12年	
	就業者数	就業率	就業者数	就業率	就業者数	就業率
男	171,499	80.4	182,130	79.0	184,140	75.5
女	115,140	52.5	123,673	52.2	126,674	51.0
合計	286,639	66.3	305,803	65.4	310,814	63.2

	平成12年・新市	
	就業者数	就業率
男	246,881	75.1
女	172,755	51.2
合計	419,636	63.0

資料：国勢調査 10月1日現在

(注) 就業率 = (労働力人口 - 完全失業者) / 総数 (15歳以上)

※昭和45年から平成2年については可美地区を含まない。

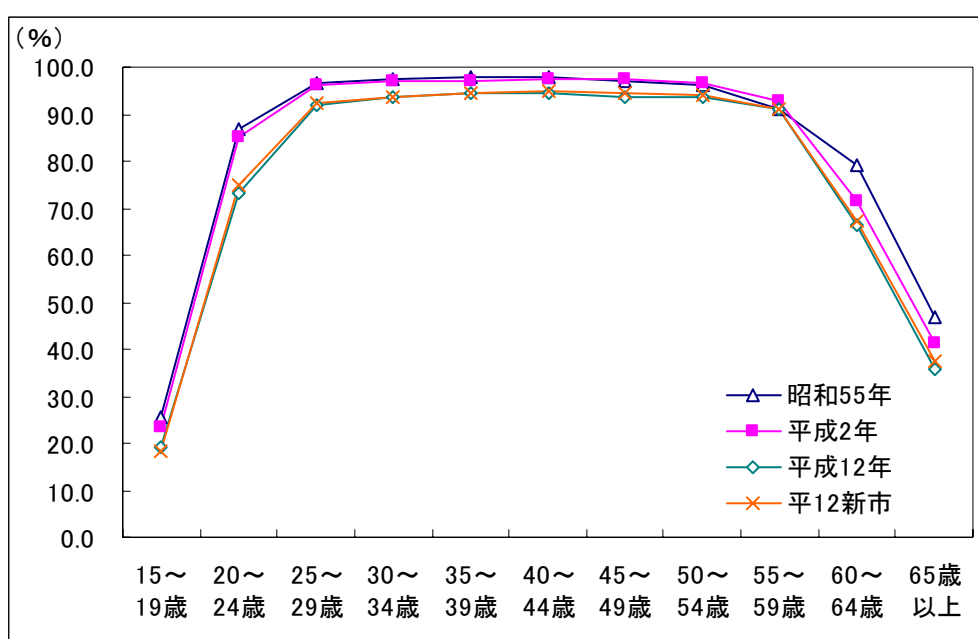
## 7 年齢別就業者数

### 7-1 年齢別男性就業者数

男性の年齢別就業率について、昭和55年、平成2年、平成12年の3時点で比較すると、高齢者の就業率が年々低下しているのに加え、平成12年では全ての年齢階層において低下が見られます。

その理由として、失業率の上昇に加えて、中高年層では、第一次産業の減少や雇用の場の不足など、若年層では、高学歴化や近年のフリーター・ニートの増加などが考えられます。

年齢別男性就業率の推移



(単位：人、%)

		昭和55年		昭和60年		平成2年	
		就業者数	就業率	就業者数	就業率	就業者数	就業率
男	15～19歳	4,486	25.7	4,645	24.1	4,991	23.3
	20～24歳	13,371	86.9	14,207	86.3	15,475	85.0
	25～29歳	19,729	96.4	18,023	96.3	19,638	96.2
	30～34歳	22,927	97.3	19,918	97.0	18,655	97.2
	35～39歳	19,712	97.9	22,746	97.2	19,965	97.0
	40～44歳	17,698	97.7	19,454	97.5	22,615	97.3
	45～49歳	16,399	96.9	17,281	97.1	19,286	97.3
	50～54歳	13,619	96.2	15,800	95.8	16,928	96.4
	55～59歳	8,975	91.2	12,288	89.9	14,822	92.8
	60～64歳	5,866	79.0	6,812	72.4	9,353	71.5
	65歳以上	8,017	46.9	8,600	43.5	9,771	41.1

		平成7年		平成12年		平成12年・新市	
		就業者数	就業率	就業者数	就業率	就業者数	就業率
男	15～19歳	3,597	19.5	3,174	19.0	4,095	18.1
	20～24歳	17,331	81.9	13,752	73.2	18,104	75.1
	25～29歳	20,810	94.5	23,139	91.8	29,294	92.2
	30～34歳	20,177	96.1	21,623	93.6	27,065	93.7
	35～39歳	18,739	96.7	19,959	94.4	25,705	94.5
	40～44歳	19,870	96.1	18,441	94.6	24,871	94.8
	45～49歳	22,645	96.1	19,370	93.8	26,620	94.3
	50～54歳	19,039	95.8	21,746	93.8	29,923	94.0
	55～59歳	16,247	92.9	17,606	90.9	23,823	91.1
	60～64歳	10,816	69.0	11,182	66.2	15,580	67.2
	65歳以上	12,859	41.1	14,148	35.8	21,801	37.4

資料：国勢調査 10月1日現在

(注) 就業率 = (労働力人口 - 完全失業者) / 総数  
(15歳以上)

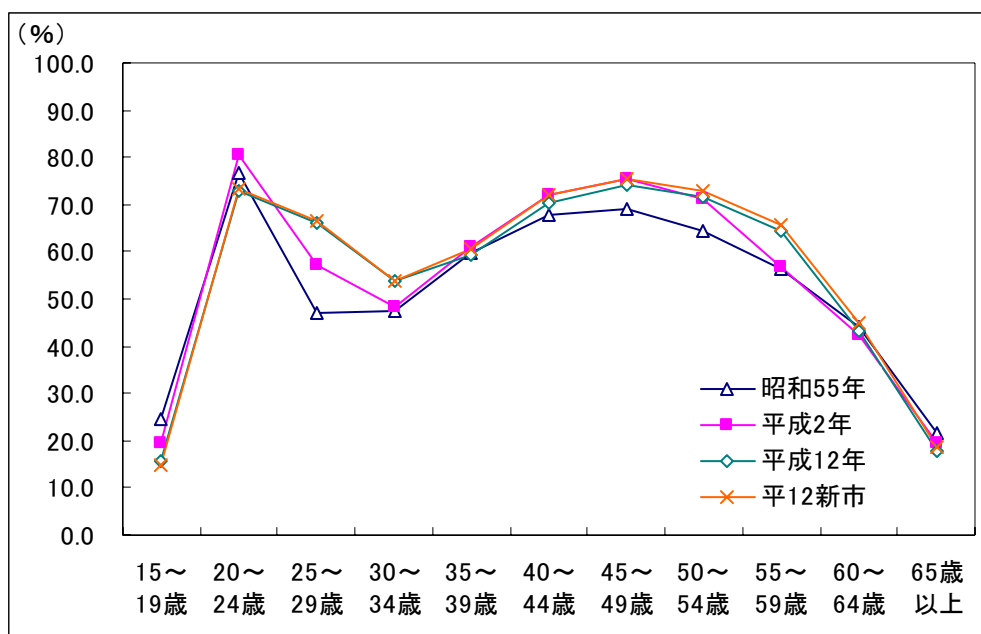
※昭和55年から平成2年については可美地区を含まない。

## 7-2 年齢別女性就業者数

女性の年齢別就業率は、結婚、出産、育児の対象となる20歳代後半から30歳代前半にかけて低くなる傾向が見られます。

旧浜松市の女性の年齢別就業率を昭和55年、平成2年、平成12年の3時点で比較すると、20歳代前半までは高学歴化の影響により低下していますが、全般的に就業率は上昇傾向にあります。その理由として、結婚後も働き続ける女性や晩婚化などライフスタイルの変化、雇用形態の変化などが考えられます。

年齢別女性就業率の推移



(単位：人、%)

		昭和55年		昭和60年		平成2年	
		就業者数	就業率	就業者数	就業率	就業者数	就業率
女	15～19歳	4,236	24.5	3,426	19.0	3,944	19.3
	20～24歳	12,676	76.7	12,904	76.3	14,455	80.6
	25～29歳	9,237	47.2	8,871	49.4	10,760	57.3
	30～34歳	11,072	47.3	9,171	47.4	8,666	48.1
	35～39歳	11,839	59.9	14,040	60.8	11,752	61.2
	40～44歳	12,033	67.8	14,000	71.3	16,601	72.0
	45～49歳	11,588	69.1	12,692	72.3	14,677	75.6
	50～54歳	9,253	64.3	10,837	65.7	12,350	71.1
	55～59歳	6,853	56.5	7,641	54.1	9,257	56.7
	60～64歳	4,242	44.2	5,159	43.7	5,896	42.4
	65歳以上	4,915	21.5	5,641	20.1	6,782	19.4

		平成7年		平成12年		平成12年・新市	
		就業者数	就業率	就業者数	就業率	就業者数	就業率
女	15～19歳	2,741	15.7	2,488	15.6	3,226	14.7
	20～24歳	16,120	77.1	12,609	72.8	16,778	73.5
	25～29歳	12,861	63.1	15,691	66.1	19,949	66.5
	30～34歳	9,692	49.9	11,329	53.7	14,362	54.0
	35～39歳	10,739	59.0	11,443	59.4	15,244	60.7
	40～44歳	13,622	69.9	12,763	70.2	17,798	72.1
	45～49歳	17,429	74.7	14,366	74.0	20,258	75.6
	50～54歳	14,178	72.2	16,441	71.5	22,526	72.9
	55～59歳	11,012	62.5	12,604	64.6	17,291	65.5
	60～64歳	6,824	41.8	7,490	43.3	10,644	44.8
	65歳以上	8,455	19.2	9,450	17.8	14,679	18.7

資料：国勢調査 10月1日現在

(注) 就業率 = (労働力人口 - 完全失業者) / 総数

(15歳以上)

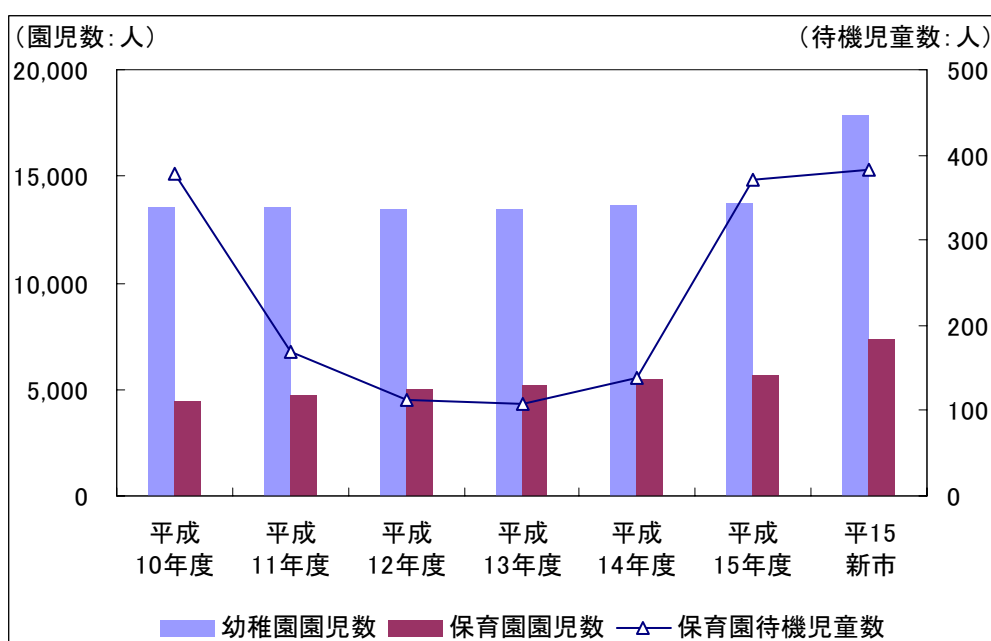
※昭和55年から平成2年については可美地区を含まない。

## 8 就学前児童の状況

旧浜松市における平成15年度の就学前児童数は約36,000人で、うち幼稚園園児数が約13,700人、保育園園児数が約5,600人となります。平成10年度以降における園児数について、幼稚園園児数は13,000人台でほとんど変化がないのに対して、保育園園児数は3割近く増加しています。また、保育園待機児童数は、平成10年度の379人から減少し、平成13年度には109人になりましたが、再び増加に転じ、平成15年度には372人まで増加しています。

新市域における平成15年度の園児数及び児童数を市単独と比較すると、幼稚園園児数が約4,100人多い約17,900人、保育園園児数が約1,700人多い約7,300人となります。保育園待機児童数は383人でほとんど違いがありません。

就学前児童の状況



(単位: 人)

	平成2年度	平成7年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
就学前児童数	38,011	34,587	34,458	35,086	34,956	36,717
幼稚園園児数	15,796	13,868	13,488	13,529	13,388	13,405
保育園園児数	3,858	4,149	4,433	4,703	4,974	5,197
保育園待機児童数	—	256	379	170	113	109

	平成14年度	平成15年度	平15新市
就学前児童数	35,426	35,567	45,345
幼稚園園児数	13,573	13,711	17,866
保育園園児数	5,462	5,633	7,321
保育園待機児童数	138	372	383

資料: 浜松市統計書ほか 4月1日現在  
幼稚園園児数のみ 5月1日現在

## 9 計画策定組織名簿

## 次世代育成支援対策地域協議会委員名簿(平成15・16年度)

	氏名	所属	備考
1	池田 信彦	浜松市医師会 理事	平成16年度
2	池谷 貴子	公募委員	平成15・16年度
3	岡本 三博	浜松市自治会連合会	平成15・16年度
4	荻野 英子	浜松市民生委員・児童委員協議会 副会長	平成15・16年度
5	小澤 増江	静岡県西部児童相談所長	平成15・16年度
6	梶浦 琢磨	浜松民間保育園園長会理事	平成15・16年度
7	片桐 文宏	浜松中央警察署生活安全課長	平成15・16年度
8	河合 しのぶ	浜松市校長会 校長	平成16年度
9	信太 静夫	浜松地方法務局浜松支局総務課長	平成15年度
10	新村 広江	公募委員	平成15・16年度
11	杉浦 一則	浜松市保健福祉部長	平成15年度
12	鈴木 敏弘	静岡県弁護士会浜松支部 弁護士	平成15・16年度
13	高橋 英雄	浜松地方法務局浜松支局総務課長	平成16年度
14	高林 いつ子	浜松市人権擁護委員連絡協議会 副会長	平成15・16年度
15	時久 咲子	浜松市校長会 校長	平成15年度
16	袴田 享	浜松市医師会 理事	平成15年度
17	藤田 孝男	浜松市保健福祉部長	平成16年度
18	山口 洸	浜松市私立幼稚園協会 副会長	平成15・16年度

※名簿は50音順を基に、交替した委員を記載 (委員数は14名)

## 浜松市社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員名簿(平成15・16年度)

	氏名	所属	備考
1	青柳 博純	浜松市青少年健全育成会連絡協議会 会長	平成15年度
2	安梅 勅江	浜松医科大学 教授	平成15・16年度
3	稲垣 英樹	浜松市小中学校PTA連絡協議会 副会長	平成16年度
4	内浦 正夫	浜松市小中学校PTA連絡協議会 副会長	平成15年度
5	大塚 哲雄	浜松市校長会 中学校長会長	平成15年度
6	荻野 英子	浜松市民生委員・児童委員協議会 副会長	平成15・16年度
7	小澤 増江	静岡県西部児童相談所長	平成15・16年度
8	高柳 益江	浜松民間保育園園長会 理事	平成16年度
9	高林 いつ子	浜松市人権擁護委員連絡協議会 副会長	平成15・16年度
10	田中 勝敏	浜松市子ども会連合会 会長	平成15・16年度
11	中村 スミレ	浜松市母子寡婦福祉会 会長	平成15・16年度
12	長尾 正明	浜松市医師会 副議長	平成16年度
13	袴田 享	浜松市医師会 理事	平成15年度
14	本目 欣一	浜松市青少年健全育成会連絡協議会 会長	平成16年度
15	増谷 小三郎	浜松民間保育園園長会 理事	平成15年度
16	水野 信人	浜松市校長会 副会長	平成16年度
17	山本 雅乙	浜松市私立幼稚園協会 副会長	平成15・16年度

※名簿は50音順を基に、交替した委員を記載 (委員数は12名)

## 17年度 次世代育成支援対策地域協議会委員名簿

	氏名	所属	備考
1	浅井 潔	浜松学院大学短期大学部 教授	
2	井口 薫	公募委員	
3	石原 照司	浜松市自治会連合会	
4	小川 早苗	浜松市子ども会連合会 指導者養成副部長	
5	荻野 英子	浜松市民生委員・児童委員協議会 会長	平成15・16・17年度
6	柿澤 佐江子	浜松市校長会(浜松市立南小学校) 校長	
7	久保 真子	浜松市小中学校PTA連絡協議会 副会長	
8	薩川 敏	(株)サツ川製作所 代表取締役	
9	鈴木 幸子	ミッキークラブ・こぐまのぷーさん 代表	
10	林 隆道	浜松市民間保育園園長会 会長	
11	原田 博子	公募委員	
12	松下 知弘	浜松市私立幼稚園協会 副会長	
13	横井 久人	公募委員	

※名簿は50音順、委員数は13名

## 17年度 浜松市社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員名簿

	氏名	所属	備考
1	石川 朋子	浜松市小中学校PTA連絡協議会 副会長	
2	荻野 英子	浜松市民生委員・児童委員協議会 会長	平成15・16・17年度
3	齋藤 由美	浜松市子ども会連合会 会長	
4	澤木 のり子	浜松市母子寡婦福祉会 副会長	
5	鈴木 幸男	浜松市民生委員・児童委員協議会	
6	高林 いつ子	浜松市人権擁護委員連絡協議会 副会長	平成15・16・17年度
7	巽 あさみ	浜松医科大学 教授	
8	土井 正孝	静岡県西部児童相談所 所長	
9	長尾 正明	浜松市医師会 副議長	平成16・17年度
10	林 隆道	浜松民間保育園園長会 会長	
11	古橋 義彦	浜松市校長会 副会長	
12	本目 欣一	浜松市青少年健全育成会連絡協議会 会長	平成16・17年度
13	松下 嘉幸	浜松市私立幼稚園協会 副会長	

※名簿は50音順、委員数は13名



## 10 計画策定に伴う経過

年月日	会議等	検討内容等
平成15年度		
平成15年9月3日	保健福祉計画推進委員会	行動計画策定についての説明
平成15年9月22日	市議会厚生保健委員会	行動計画策定についての説明
平成15年10月10日	次世代育成支援ニーズ調査（アンケート）の実施（～H15.11.11）	
平成15年10月22日	保健福祉計画推進委員会	行動計画策定の経過報告
平成15年11月22日	子育てについてのグループインタビューの実施（～H16.2.17）	
平成16年2月6日	社会福祉審議会児童福祉専門分科会	アンケートの結果報告
平成16年3月16日	市議会厚生保健委員会	アンケートの結果報告
平成16年3月25日	第1回次世代育成支援対策地域協議会	行動計画策定についての説明
平成16年度		
平成16年6月2日	保健福祉計画推進委員会	行動計画素案（骨子）についての説明
平成16年6月23日	社会福祉審議会（全体会・児童福祉専門分科会）	行動計画素案（概要）について
平成16年6月30日	第1回次世代育成支援対策地域協議会	行動計画素案の検討
平成16年8月18日	パブリック・コメント制度の実施（～H16.9.17）	
平成16年10月12日	保健福祉計画推進委員会	パブリック・コメント意見募集結果について
平成16年10月13日	社会福祉審議会児童福祉専門分科会	パブリック・コメント意見募集結果について
平成16年10月15日	第2回次世代育成支援対策地域協議会	パブリック・コメント意見募集結果について
平成17年1月28日	保健福祉計画推進委員会	行動計画案について
平成17年2月3日	社会福祉審議会児童福祉専門分科会	行動計画案について
平成17年2月9日	社会福祉審議会全体会	行動計画案について
平成17年2月17日	第3回次世代育成支援対策地域協議会	行動計画案について
平成17年10月17日	第1回次世代育成支援対策地域協議会	合併後行動計画統合案について
平成18年1月19日	第2回次世代育成支援対策地域協議会	合併後行動計画案について

## 浜松市次世代育成支援行動計画

発行       ／ 浜松市     平成18年(2006年)3月

編集       ／ 保健福祉部  児童家庭課

TEL. 053-457-2035  FAX. 053-457-2039

e-mail [katei@city.hamamatsu.shizuoka.jp](mailto:katei@city.hamamatsu.shizuoka.jp)

イラスト   ／ 伊藤絵美 (水窪総合事務所 市民課)